

新型コロナウイルス感染防止の基本的対策 (発生事例から学ぶコロナ対策)

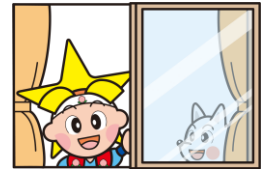
【施設内共通】

- ①目、鼻、口を保護する(マスク、フェイスシールド、ゴーグル等)
- ②共用物を触ったら正しい手順で手洗い 又は 消毒する
- ③三密を避ける



【施設・職員】

- ④個人防護具(マスク、手袋、エプロン)の正しい着脱
- ⑤更衣室、休憩室での感染防止
使用人数の制限、使用時間の分散、会話時のマスク着用、日常的な換気・清掃、共用物を減らす
- ⑥衛生資器材の備蓄量の確認(アルコール消毒液、マスク等)
- ⑦体調が悪い(発熱、咳、その他心身の不調)ときは無理せず休む体制
日々の体調確認、休暇を取りやすい環境や不調を相談しやすい体制を整備



©岡山県「ももっち」

⑧平時から職員間で情報共有する体制

利用者の体調変化や施設内の状況※など、些細なことでも声を掛け合い、大事なことは掲示する
※例:発熱が見られ、個室対応に切り替えた利用者がある(理由まで明確に!)

⑨感染症発生時に業務体制を切り替える準備、訓練

施設外受援体制の確保(法人内調整、介護職員応援派遣登録等)

⑩感染対策担当者等による施設内定期巡回、改善

①～⑨の基本的対策が施設内で徹底できているかを確認し、対策を継続する



マスクやガウンの正しい着脱方法や場面ごとの基本的な感染対策説明動画はコチラ

<https://www.pref.okayama.jp/page/703026.html>

岡山県新型コロナウイルス感染症対策室
感染防止対策グループ
TEL: 086-226-7802